

仲多度・善通寺支部メディア教育研究部会活動報告

研究主題

高度情報通信社会におけるメディア教育の在り方
～ICT教育機器活用の日常化を目指して～

1 はじめに

本支部においては、徐々に整備されつつあるICT教育機器や校内LANをいかに活用して、「わかる授業」に役立てていくかを「活用の日常化」という視点で実践し結果を相互に共有することを目的としている。依然として、各中学校のICT教育機器や校内LAN等の整備実態は様々ではあるが、よりよい教育活動の実践と教育環境をめざすことを共通目標として、各中学校の実態に合わせた実践研究を進めているところである。また、平成22年度に四国放送教育研究大会香川大会が開催されるのに当たり、放送教育についても研修を深めていった。

2 研究の経過

- (1) 4月24日(金)
香中研仲善支部総会
場所：善通寺市立西中学校
内容：研究組織，研究主題，研究内容
- (2) 7月28日(火)
香中研仲善支部教科外研究会
場所：まんのう町立満濃中学校
内容：各校の取り組み発表
放送教育についての研修
- (3) 8月19日(水)
香中研メディア教育部会夏季研修会
場所：坂出市立東部中学校
内容：仲多度善通寺支部の取り組み発表

3 ビデオ活用の実践事例

- (1) 教科
 - ① 2年生選択社会の平和学習＝「戦争を考える」での活用
 - ア 6月22日(月)ひめゆり学徒隊のビデオ(TV「知ってるつもり」より『沖縄戦・ひめゆり学徒隊』)視聴
・沖縄戦＝地上戦，軍隊と国民・女学生，沖縄慰霊の日(6月23日)



<集会の様子>

イ 7月13日(月)アニメ『おこり地蔵』のビデオ視聴
・広島原爆投下，核兵器のしくみ

(2) 道徳

① 第2学年

【実践例】

NHK プロフェッショナル仕事の流儀
「プロに学べ！脳活用法スペシャル」
2008年10月21日放送

【実践例】

NNNドキュメント
「夢のピッチへ 車いすのサッカー監督 羽中田晶」2009年1月18日放送

② 第3学年

【実践例】

「償い」さだまさし(かけがえのないきみだから2年)
ビデオ キミハブレイク(TBS)より抜粋

<ねらい>

自分の行為の結果に責任をもち，誠実に実行していこうとする態度を育てる。

(3) その他

- ①入学式後の交通安全教室での映画視聴
- ②全校集会での校長講話
清掃時間中，流しの掃除を徹底的にする生徒，2人1組で廊下を段拭きする生徒の姿のビデオを視聴させ賞賛した。

③集会では、より現実的に生徒の訴えるために、生徒の活動している様子をビデオで紹介している。今年、生徒が携帯電話の誤った利用の仕方によって被害を受けないように、警察の方を招いて携帯防犯教室という形で集会を行った。その中で出会い系サイトの恐ろしさをドラマ形式のビデオをプロジェクターで映して訴えた。

④学級シュプレヒコールの説明ビデオの視聴

今年度、運動会は春に実施となり、学級シュプレヒコールが新たに取入れられた。この説明のため、生徒会でビデオを製作し、全校集会で説明した。

⑤運動会では毎年恒例の創作ダンスを行った。各学年ともダンスリーダーを中心に生徒自ら、振り付け等を考えていく。その際、過年度のダンスの映像やミュージックDVDを参考にしている。

⑥人権劇に向けて、様々な人権啓発ビデオ教材を活用した人権学習を行っている。時には、その中のビデオ教材が劇の題材になることもある。その場合は、ビデオ教材をもとに原稿を作成したり、場面をキャプチャーして、背景画のイメージを作成したりする。また、過年度の人権劇VTRは劇作りの際の重要な教材として活用される。これまで取り貯めてきたVTRは貴重な教材である。

4 放送教育の研修

(1) デジタルコンテンツの視聴

インターネット上にどのようなデジタルコンテンツがあるのかについて下記のサイトを見ることによって研修を深めていった。



中学校社会と中学校理科のビデオクリップがある。各社の教科書に対応しており、単元別にビデオクリップをすぐに見つけるようになっている。

NHK 10min ボックス

<http://www.nhk.or.jp/10min/>

放送日	放送内容			
7/21(水)	7/22(木)	7/23(金)	7/24(土)	7/25(日)
7/28(水)	7/29(木)	7/30(金)	7/31(土)	8/1(日)

10minボックスは、中学校の学習に活用するための番組である。「現代文」「古文・漢文」「日本史」「理科1(野外観察的分野)」「理科2(生物的分野)」「理科3(物理・化学的分野)」「マイクロワールド」「情報・メディア」「生活指導」「職業ガイダンス」の10の番組がある。

(2) 平成20年度四国放送教育研究大会愛媛大会の概要について研修を深めた。

- ①道徳教育における放送教育の利用
- ②道徳教育におけるNHK放送教材の活用
- ③放送機材を生かしたキャリア教育の実践について
- ④自ら学び考える力を育成する放送教育
- ⑤放送番組を使った理科教育
- ⑥放送番組を活用した言語感覚の育成

5 おわりに

「教育の情報化」の施策により、ICT機器の教育現場での活用は、特定の教科や特定の場面だけでなく、学校生活のさまざまな場面で活用することが期待されその有効性も叫ばれている。しかし、校内LANを含めた機器の整備状況などの利用環境の壁や、教職員の活用意識の温度差も大きいのが実情である。本年度は、機器活用の日常化だけでなく、放送教育についての研修を深めた。今後も会員を中心に各校での教員研修を充実させるとともに、さらなる実践の積み上げと共有を行いながら「教育の情報化」に努めたい。